



一般開放された西部プラザ公園 パークゴルフ場の様子

- 令和3年第6会臨時会・7回定例会……………2P～5P
- 令和2年度一般会計・特別会計決算……………6P～7P
- 賛否の状況……………8P
- 一般質問……………9P～21P
- 土砂崩れ現場、決算審査現場視察他……………22P～24P

### 令和3年11月

◆発行：八重瀬町議会  
 ◆編集：議会広報委員会  
 電話(098)998-2201  
 FAX(098)998-8256  
 E-mail gikai@town.yaese.lg.jp  
 http://www.town.yaese.okinawa.jp/

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

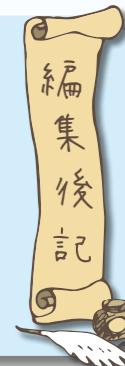
- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



『出典：首相官邸HP(2021年7月版)新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識より』

神谷信夫

新型コロナウイルスの感染症が、初めて発生した時期から2年近くになりますが、まだまだ、油断を許さない状況であり、マスク等も手放す事ができません。幾度となく波を繰り返して、以前の生活が懐かしく思えますが、これからは大きな波が遣ってくるのではないかと心配はつきません。台風に限ると、農家の皆さんは、特に気をつけて台風の進路を予測して対策をします。台風がそれるのを願いつつも思うようにいかずに、台風への備えなければ、甚大な被害を起きてしまいます。備えあれば憂いなしと用心すれば、被害を最小限にできま。冬の時期に広がる気配があり、インフルエンザの風邪も油断せずに、予防接種も必要になりそうです。新型コロナウイルスでの教訓を活かしつつ、経済へのダメージの回復にも時間がかかると思いますが、早めに完全に収束させて、社会の建て直しを進められる事を願ってやみません。



【議案第36号】令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第6号)について(賛成多数可決 賛13 反1)  
補正理由:主に令和2年度八重瀬町一般会計歳入歳出決算に伴う補正。

【議案第37号】令和3年度八重瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について(全員賛成可決)  
補正理由:主に令和2年度八重瀬町国民健康保険特別歳入歳出決算に伴う補正。

【議案第38号】令和3年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について(全員賛成可決)  
補正理由:主に令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別歳入歳出決算に伴う補正。

【議案第39号】令和3年度八重瀬町集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について(全員賛成可決)  
補正理由:主に令和2年度八重瀬町集落排水事業特別歳入歳出決算に伴う補正。

【議案第40号】令和3年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)について(全員賛成可決)  
補正理由:主に令和2年度八重瀬町土地区画整理事業特別歳入歳出決算に伴う補正。

【議案第41号～第53号】指定管理者の指定について

【第41号】指定管理者の指定(東風平コミュニティ施設)について(全会一致可決)  
団体名称:字東風平向上会(八重瀬町字東風平1番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第42号】指定管理者の指定(富盛コミュニティ施設)について(全会一致可決)  
団体名称:富盛区自治会(八重瀬町字富盛432番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第43号】指定管理者の指定(世名城コミュニティ施設)について(全会一致可決)  
団体名称:世名城区自治会(八重瀬町字世名城205番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第44号】指定管理者の指定(友寄第一団地コミュニティ施設)について(全会一致可決)  
団体名称:友寄第一団地自治会(八重瀬町字友寄56番地21)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第45号】指定管理者の指定(安里コミュニティ施設)について(全会一致可決)  
団体名称:安里区自治会(八重瀬町字安里123番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第46号】指定管理者の指定(港川コミュニティ施設)について(全会一致可決)  
団体名称:港川区自治会(八重瀬町字港川381番地5)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第47号】指定管理者の指定(仲座児童体育館)について(全会一致可決)  
団体名称:仲座区自治会(八重瀬町字仲座52番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第48号】指定管理者の指定(八重瀬町社会福祉会館)について(全会一致可決)  
団体名称:社会福祉法人八重瀬町社会福祉協議会(八重瀬町字東風平1318番地1)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第49号】指定管理者の指定(八重瀬町志多伯老人福祉センター)について(全会一致可決)  
団体名称:志多伯区自治会(八重瀬町字志多伯231番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第50号】指定管理者の指定(八重瀬町北部老人福祉センター)について(全会一致可決)  
団体名称:外間区自治会(八重瀬町字外間71番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第51号】指定管理者の指定(八重瀬町農村婦人の家)について(全会一致可決)  
団体名称:当銘自治会(八重瀬町字当銘64番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第52号】指定管理者の指定(坡名城地区農村集落総合管理施設)について(全会一致可決)  
団体名称:坡名城区自治会(八重瀬町字坡名城36番地)  
指定期間:令和3年12月12日～令和8年12月11日

【第53号】指定管理者の指定(富盛中央公園)について(全会一致可決)  
団体名称:富盛区自治会(八重瀬町字富盛432番地)  
指定期間:令和3年10月1日～令和8年9月30日

## 令和3年第6回臨時会 第7回定例会 議事報告

八重瀬町議会は、7月30日に第6回臨時会、9月2日から24日までの23日間の日程で第7回定例会を開催した。第6回臨時会では、令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第4号)、工事請負契約の締結、西平原崩落防止の要請について審議された。

第7回定例会では、人権擁護委員候補者の推薦、八重瀬町農業委員会の委員の任命、町内コミュニティ施設の指定管理者の指定、八重瀬町条例の一部改正、令和3年度八重瀬町一般会計及び特別会計の補正予算、工事請負契約、備品購入契約の締結、常任委員会の付託となった令和2年度八重瀬町一般会計歳入歳出決算、及び特別会計歳入歳出決算、陳情について審議された。  
一般質問では13名の議員が登壇した。

第6回臨時会 (令和3年7月30日 1日間)

【承認第5号】専決処分 令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第4号)の承認を求めることについて(賛成全員可決)

補正理由:主に低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援金給付事業実施のための補正で、受給対象者確認次第、早急に事業を実施し、支給する必要があったための専決処分。

【議案第33号】令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第5号)について(賛成多数可決 賛13 反1)

補正理由:主に高校生や大幅減収世帯まで対象世帯が広がった、子育て世帯生活支援金給付事業実施のための補正。

【議案第34号】港川遺跡公園整備工事(R3)の請負契約の締結について(全会一致可決)

契約目的:港川遺跡公園整備工事(R3)の請負契約

契約方法:指名競争入札

契約金額:71,390,000円

履行期限:令和3年8月2日～令和4年1月18日

契約相手:株式会社南山開発(豊見城市高安608番地)

【議案第35号】スポーツ観光交流施設工事(建築)の請負契約の締結について(全会一致可決)

契約目的:スポーツ観光交流施設工事(建築)の請負契約の締結

契約方法:指名競争入札

契約金額:348,700,000円

履行期限:180日間

契約相手:(株)共和技研・(株)三大土木産業・(株)山洋開発特定建設工事共同企業体(豊見城市我那覇501番地1)

【陳情第14号】西平原(ニシンジャバル)の崩落防止の要請(全会一致採択)

付託委員会:経済産業文教常任委員会(採択)

提出元:安里自治会

第7回定例会 (令和3年9月2日～24日 23日間)

【諮問第1号2号】人権擁護委員候補者の推薦について

【第1号】人権擁護委員候補者:仲里一夫(字坡名城)(全会一致可決)

【第2号】人権擁護委員候補者:前原信一(字長毛)(全会一致可決)

【報告第5号】令和2年度沖繩県町村土地開発公社の事業報告及び決算報告について(質疑なし)

報告概要:八重瀬町関連の事業計画及び実施なし。

【報告第6号】令和2年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について(質疑なし)

報告概要:健全判断比率及び資金不足比について、いずれも適正との監査結果報告。

【承認第6号】専決処分(八重瀬町手数料条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて(全会一致可決)

改正理由:行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正され、令和3年9月1日から施行されるために、八重瀬町条例の一部の改正が緊急を要するための専決処分。

【同意第6号～14号】八重瀬町農業委員会委員の任命について

【第6号】委員:知念栄市(字東風平)(全会一致可決)

【第7号】委員:神谷照男(字当銘)(全会一致可決)

【第8号】委員:新垣良恵(字屋宜原)(全会一致可決)

【第9号】委員:宮里兼次(字世名城)(全会一致可決)

【第10号】委員:外間保(字世名城)(全会一致可決)

【第11号】委員:平仲健(字後原)(全会一致可決)

【第12号】委員:馬上政春(字坡名城)(全会一致可決)

【第13号】委員:安里美津男(字与座)(全会一致可決)

【第14号】委員:伊福正春(字具志頭)(全会一致可決)

【陳情第16号】 コロナ禍のもとで子どもたちおよび女性の健康と学習権を守るため、学校等公的施設のトイレに生理用品を配備し、その予算化を求める陳情（全会一致趣旨採択 欠1）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（趣旨採択）

提出元：新日本婦人の会 沖縄県本部

【陳情第18号】 公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正等を求める陳情書（全会一致採択 欠1）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（採択）

提出元：沖縄県司法書士会

【意見書第4号】 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（全会一致可決 欠1）

あて先：衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 経済産業大臣 内閣官房長官  
経済再生担当大臣

【意見書第5号】 日米地位協定の抜本的改定を求める意見書（全会一致可決 欠1）

あて先：衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 法務大臣 沖縄基地負担軽減担当

### 総務厚生常任委員会継続審査

【陳情第24号(令和元年)】 「建白書」「県民投票」の尊重を求める陳情（島ぐるみ八重瀬の会）

【陳情第33号(令和元年)】 「県民投票」の尊重を求める陳情（島ぐるみ八重瀬の会）

【陳情第8号(令和2年)】 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情（原水爆禁止沖縄県協議会）

【陳情第1号(令和3年)】 中国の脅威から台湾・先島の防衛を求める意見書を決議することを求める陳情（幸福実現党南部後援会）

【陳情第6号(令和3年)】 「核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める意見書」を国に提出することを求める陳情（沖縄県民主医療機関連合会）

【陳情第12号(令和3年)】 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情（「新しい提案」実行委員会）

【陳情第15号(令和3年)】 「核兵器禁止条約への政府の署名と国会の批准を求める意見書」を国の機関に提出することを求める陳情（沖縄平和運動センター）

### 経済産業文教常任委員会継続審査

【陳情第17号(令和3年)】 インボイス制度(適格請求書等保存方式)の導入中止を求める陳情（沖縄県商工団体連合会）

### 資料配布

【陳情第19号(令和3年)】 マスクに関する陳情書（南風原町個人、南城市個人2名での陳情）

【陳情第20号(令和3年)】 PCR検査に関する請願（南風原町個人、南城市個人2名での陳情）

【陳情第21号(令和3年)】 12歳以上の新型コロナワクチン接種に関する要望書（南風原町個人、南城市個人2名での陳情）

### 第6回臨時会・第7回定例会 令和3年度補正予算一覧 (単：千円)

議案	歳入歳出追加額	歳入歳出減額	歳入歳出の総額	決議
一般会計補正予算(第4号)	10,000		15,159,258	全員賛成可決
一般会計補正予算(第5号)	58,107		15,217,365	賛成多数可決
一般会計補正予算(第6号)	475,346		15,692,711	賛成多数可決
一般会計補正予算(第7号)	116,374		15,809,085	全員賛成可決
国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		19,998	3,740,847	全員賛成可決
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	269		240,472	全員賛成可決
集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	7,761		75,744	全員賛成可決
土地地区画整理事業特別会計補正予算算(第2号)	12,050		310,481	全員賛成可決

【議案第54号】 八重瀬町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決 欠1）

改正理由：行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正され、令和3年9月1日から施行されたことに伴う改正。

【議案第55号】 八重瀬町個人情報保護条例の一部を改正する条例について（全会一致可決 欠1）

改正理由：行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正され、令和3年9月1日から施行されたことに伴う改正。

【議案第56号】 八重瀬町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決 欠1）

改正理由：管理職員特別手当を新設するための改正。

【議案第57号】 令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第7号)について（賛成全員可決 欠1）

補正理由：主に新型コロナ関連事業、琉名城地区、上田原地区の災害復旧による補正。

【議案第58号】 八重瀬町ICT教育強化事業(電子黒板等)の備品購入契約の締結について（全会一致可決 欠1）

契約目的：八重瀬町ICT教育強化事業(電子黒板等)の備品購入契約

契約方法：指名競争入札

契約金額：48,950,000円

納入期限：契約締結日の翌日から30日間

契約相手：株式会社 オキジム(沖縄県浦添市港川458番地)

【議案第59号】 スポーツ観光交流施設整備工事(R3-01)の請負契約の締結について（全会一致可決 欠1）

契約目的：スポーツ観光交流施設整備工事(R3-01)の請負契約の締結

契約方法：指名競争入札

契約金額：143,524,700円

履行期限：180日間

契約相手：株式会社 玉新建設(那覇市壺川2丁目13番15号)

【認定第1号】 令和2年度八重瀬町一般会計歳入歳出決算認定について（賛成全員認定 欠1）

付託委員会：総務厚生常任委員会（認定）

【認定第2号】 令和2年度八重瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について（賛成全員認定 欠1）

付託委員会：総務厚生常任委員会（認定）

【認定第3号】 令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について（賛成全員認定 欠1）

付託委員会：総務厚生常任委員会（認定）

【認定第4号】 令和2年度八重瀬町集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について（賛成全員認定 欠1）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（認定）

【認定第5号】 令和2年度八重瀬町土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について（賛成全員認定 欠1）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（認定）

【陳情第22号】 日本政府に対して、「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」を求める陳情書

（全会一致採択 欠1）

付託委員会：総務厚生常任委員会（採択）

提出元：沖縄県民主医療機関連合会

【陳情第11号】 コロナ禍のもと、児童・生徒(学習)の健康と学習権が守られるために、生理用品の配布と相談環境の整備を求める陳情書（全会一致趣旨採択 欠1）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（趣旨採択）

提出元：新日本婦人の会 沖縄県本部

【陳情第13号】 県産品の優先使用について(要請)（全会一致採択 欠1）

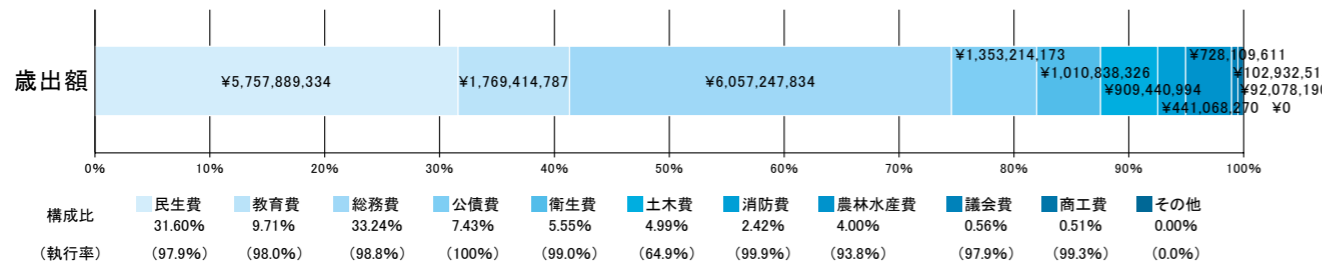
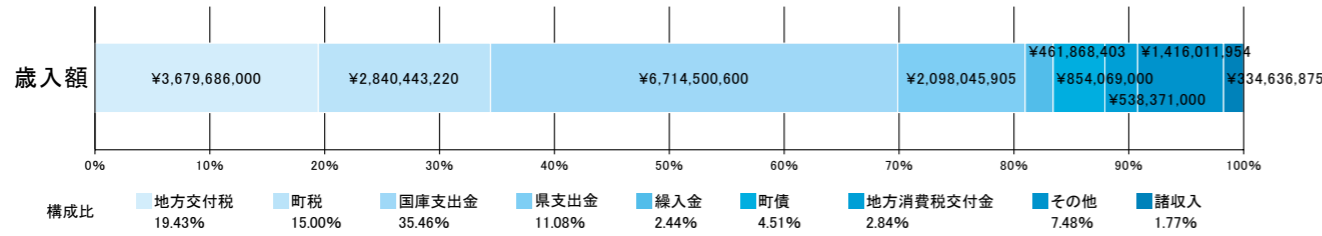
付託委員会：経済産業文教常任委員会（採択）

提出元：公益社団法人沖縄県工業連合会 沖縄県JIS協会 沖縄県酒造組合 沖縄県商工会連合会 沖縄県商工会議所連合会

### 令和2年度一般会計決算

歳入総額 18,937,632,957 円

自主財源 25.5% (町税、繰入金分担金及び負担金等)  
依存財源 74.5% (地方交付税、県及び国庫支出金等)



【認定第1号】  
令和2年度八重瀬町一般会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は189億3763万2957円、歳出総額は182億2223万4032円、歳入歳出差引額は7億1539万8925円。予算現額に対し95.8%の執行率。土木費の執行率は64.9%と低率となった。新型コロナウイルス感染症関連の国庫補助金は、特別定額給付金事業費補助金・事務費補助金、地方創生臨時交付金を合わせて、36億4846万3677円になった。

収入未済額は、町税、保育料保護者負担金、町営住宅使用料、幼稚園保育料、幼稚園預かり保育料、通園バス使用料、施設使用料、学校給食費、幼稚園給食費、家畜予防接種・検査手数料、重度心身障害者医療費助成事業清算金を合わせた総額1億6578万3591円。

不納欠損額は、町税、幼稚園保育料、通園バス使用料、幼稚園預かり保育料、学校給食費、幼稚園給食費を合わせた総額620万36円、監査委員からは、職員の研修や納税意識の啓発の滞りや所得の実態調査の実施、法的な措置も検討し、公正、公平な立場から徴収に最大の努力をしてほしいとの要望があった。

不用額2億8076万365円に対し、四半期ごとに事業の執行状況を確認し、減額修正すべきとの指摘があった。

### 常任委員会 決算審査

【一般会計】  
各課への主な質疑は以下の通り。

【総務課】 職員のストレスチェック、PCR検査の委託料、自治会未加入世帯への広報し配布等について。

【会計課】 公金セルフ収納機の実績・効果等について。

【税務課】 納税率や新型コロナウイルス感染症の影響等について。

【住民環境課】 マイナンバー

【認定第5号】  
令和2年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定(経済産業文教常任委員会)

歳入総額3億9339万662円、歳出総額3億5139万6141円、歳入歳出差引額2777万5000円。予算現額に対し99.89%の執行率。

カードの普及率、二酸化炭素排出抑制事業、不法投棄等について。

【児童家庭課】 保育料、給食費などの滞納、給食費の無償化、コロナ禍での虐待、保育所等の業務効率化推進事業等について。

【社会福祉課】 PCR検査補助金の対象者、成年後見人制度支援事業及び通所介護予防事業の不用額、緊急通報システム等について。

【健康保険課】 出産・妊婦の包括事業、保険料の減免申請、インフルエンザ予防接種事業、私的二次救急医療機関支援事業等について。

【企画調整課・財政課】 地域公共交通導入基礎調査、企業立地実施計画策定業務、ふるさと納税、公用車・公共施設維持管理費の不用額等について。

【スポーツ振興課】 運動公園省エネ化推進事業、健康増進機能強化施設事業、スポーツ観光交流施設、アクア・スイム・アカデミー等について。

【土木建設課】 農地耕作条件改善事業、社会資本整備総合交付金等について。

【都市整備課】 都市公園事業、東風平運動公園南側進入路

【認定第2号】  
令和2年度八重瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は37億1784万7616円、歳出総額は37億622万5864円、歳入歳出差引額は1162万1752円の黒字決算。

歳入は、国民健康保険税5億5360万5214円、使用料及び手数料62万3200円、国庫支出金1770万8000円、県支出金26億8629万8442円、繰入金4億5109万8771円、諸収入851万3989円。

歳出は、総務費8548万789円、保険給付費24億6740万1718円、国民健康保険事業費納付金10億689万1190円、保険事業費3793万7407円、公債費74円、諸支出金1857万9071円、前年度繰上充入金8993万5615円、予算現額に対し99.2%の執行率。

監査委員からは、徴収率が前年度と比べ0.9%増の87.8%になり、黒字

【認定第3号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【認定第4号】  
令和2年度八重瀬町集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定(経済産業文教常任委員会)

歳入総額は7896万1340円、歳出総額は7584万80円、歳入歳出差引額は312万1260円。予算現額に対し96.6%の執行率。

監査委員からは、接続率は、農業集落排水46.36%、漁業集落排水48.11%、財政健全化を図るため、接続率の向上を促進し、財政

【認定第5号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【認定第6号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【認定第7号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

### 令和2年度 決算総額233億6575万6641円(歳入)

# 対予算総額執行率は96.2%

## 新型コロナウイルス感染症関連国庫補助金36億4846万3677円

令和2年度は、予算総額234億7634万2710円で、歳入決算額233億6575万6641円、歳出決算額225億9335万0855円、歳入歳出差引額7億7240万5786円、次年度へ繰越すべき財源6645万1790円、実質収支額7億595万3996円となった。

監査委員からは、一般会計・特別会計で予算流用が186件、予備費からの充用が31件、予備費からの安易な充用は控えるべきとの指摘があった。

【認定第1号】  
令和2年度八重瀬町一般会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は189億3763万2957円、歳出総額は182億2223万4032円、歳入歳出差引額は7億1539万8925円。予算現額に対し95.8%の執行率。土木費の執行率は64.9%と低率となった。新型コロナウイルス感染症関連の国庫補助金は、特別定額給付金事業費補助金・事務費補助金、地方創生臨時交付金を合わせて、36億4846万3677円になった。

収入未済額は、町税、保育料保護者負担金、町営住宅使用料、幼稚園保育料、幼稚園預かり保育料、通園バス使用料、施設使用料、学校給食費、幼稚園給食費、家畜予防接種・検査手数料、重度心身障害者医療費助成事業清算金を合わせた総額1億6578万3591円。

不納欠損額は、町税、幼稚園保育料、通園バス使用料、幼稚園預かり保育料、学校給食費、幼稚園給食費を合わせた総額620万36円、監査委員からは、職員の研修や納税意識の啓発の滞りや所得の実態調査の実施、法的な措置も検討し、公正、公平な立場から徴収に最大の努力をしてほしいとの要望があった。

不用額2億8076万365円に対し、四半期ごとに事業の執行状況を確認し、減額修正すべきとの指摘があった。

【認定第2号】  
令和2年度八重瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は37億1784万7616円、歳出総額は37億622万5864円、歳入歳出差引額は1162万1752円の黒字決算。

歳入は、国民健康保険税5億5360万5214円、使用料及び手数料62万3200円、国庫支出金1770万8000円、県支出金26億8629万8442円、繰入金4億5109万8771円、諸収入851万3989円。

歳出は、総務費8548万789円、保険給付費24億6740万1718円、国民健康保険事業費納付金10億689万1190円、保険事業費3793万7407円、公債費74円、諸支出金1857万9071円、前年度繰上充入金8993万5615円、予算現額に対し99.2%の執行率。

監査委員からは、徴収率が前年度と比べ0.9%増の87.8%になり、黒字

【認定第3号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【認定第4号】  
令和2年度八重瀬町集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定(経済産業文教常任委員会)

歳入総額は7896万1340円、歳出総額は7584万80円、歳入歳出差引額は312万1260円。予算現額に対し96.6%の執行率。

監査委員からは、接続率は、農業集落排水46.36%、漁業集落排水48.11%、財政健全化を図るため、接続率の向上を促進し、財政

【認定第5号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【認定第6号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【認定第7号】  
令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定(総務厚生常任委員会)

歳入総額は2億3792万4066円、歳出総額は2億3765万4738円、歳入歳出差引額は26万9328円。予算現額に対し98.5%の執行率。

【質問】 令和3年施政方針に農業基盤事業として宜次地区の畑かん改修事業の実施計画で宜次地区には、宜次水利組合がある

# 宜次地区の畑かん回収事業

平成31年度に説明実施



本村 繁 議員

## 一般質問

令和3年9月17日、22日、24日

一般質問は議員本人の原稿に基づいて掲載しています。

【町長】 畑かん改修事業については、宜次水利組合、地権者への説明会を開催しており、地権者には平成31年度に個別で説明を実施している。

が、組合との調整は実施したか。

【教育長】 ホームページへの公開については、毎月開催している教育連絡会等にて議論していきたいと思う。

# ガードレールの状況は

町単独工事配分の中で検討

【町長】 町においては現在、老朽化して施設の撤去と危険性の高い箇所から職員で対応している状況であり、設置については町単独工事の配分の中で検討していく。



ガードレールが撤去された友寄変電所から宜次公民館までの道路

## 第6回臨時会・第7回定例会での賛否の状況

議会	種別 番号	事 件 名	結 果	米 増 雄 二	玉 城 義 彦	砂 川 泰 秀	金 城 隆 雄	平 良 真 也	神 谷 秀 明	宮 城 勝 也	神 谷 信 夫	神 谷 清 一	新 垣 正 春	神 谷 良 仁	本 村 繁	上 原 勝 彦	神 谷 た か 子	金 城 秀 雄	
第6回臨時会	承認5	専決処分 令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第4号)の承認を求めることについて	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案33	令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第5号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-
第7回定例会	議案36	令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第6号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
	議案37	令和3年度八重瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案38	令和3年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案39	令和3年度八重瀬町集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案40	令和3年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	認定1	令和2年度八重瀬町一般会計歳入歳出決算認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	
	認定2	令和2年度八重瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	
	認定3	令和2年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	
	認定4	令和2年度八重瀬町集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	
	認定5	令和2年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	
議案57	令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第7号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-		

※その他の議案は全会一致で賛成であった。  
可：可決 否：否決 ○：賛成 ×：反対 退：退場 欠：欠席  
-：議長は採決に加わらない。ただし可否同数の場合のみ表決権あり。

**【質問】** 独居者が、新型コロナウイルス感染やワクチン接種後、自宅待機中に体調不良になり死亡したケースがあると聞く。独居者に対する安否確認は。

**【町長】** 感染者の安否確認については、独居世帯や複数人世帯に拘わらず、独居者に行っていない。独居者に対する安否確認の取り組みではないが「災害時要援護者台帳」を整備しており65歳以上の一人暮らしの高齢者ご本人の希望で登録を行い、日常生活の見守り・災害時

**【質問】** 新型コロナウイルス感染症については、県の南部保健所が管轄だが、連携はどのように行われているか。

**【総務課長】** 県の方も個人情報観点から感染者の

**独居者の安否確認、緊急通報システムを  
若い基礎疾患を持つ方へ広げることが  
社会的な問題で、考えていく必要があると認識**



玉城 義彦 議員

の避難支援を受けられる体制を整えている。一人暮らしの重度の障がい者や65歳以上の虚弱な一人暮らしの方等を対象に「緊急通報システム事業」で、独居者の救急車要請、協力員への連絡体制をシステム化する事で、安否確認ができる取り組みを行っている。

**【質問】** 新型コロナウィルスの感染者については、県の南部保健所が管轄だが、連携はどのように行われているか。

**【総務課長】** 県の方も個人情報観点から感染者の

**下水道等の  
整備計画は**

**厳しい財政状況を踏まえ、一旦は個別浄化槽区域へ変更**

**【質問】** 若い世代の基礎疾患を持つている方に広げることができないか。

**【社会福祉課長】** 今のところは厳しい。社会的な問題になると思っている。引き続き考えていく必要があると認識している。

**【質問】** 集合浄化設備で生活排水・汚水処理を行っている自治体に屋宜原団地、友寄東ハイツがある。屋宜原団地においては、浄化設備の老朽化が問題として上がっているが、町はどのような対応策を検討しているのか。

**【町長】** 屋宜原団地自治会の集合浄化槽の件は、自治会からの相談を受け、環境省補助金の提案を



改修することになった屋宜原団地の浄化設備

**その他の質問**

- ・国道507号線整備事業における排水整備について
- ・報得川河川整備計画について

**屋宜原中央公民館付近  
の信号機設置の展望は**

**設置に向けて鋭意取り組んでいく**



神谷 良仁 議員

**【質問】** 屋宜原中央公民館付近の信号機設置を一日も早く望むが、設置に向けての展望について伺う。

**【町長】** 信号機は、県の公

安委員会が設置するもので、県内各地から多くの要望が寄せられる中、多額の予算を要することを言われている。町としては、あらゆる方面から要請等が続けるなど、設置の方向に向けて鋭意取り組んでいく。

**【質問】** 役場前の信号機のある交差点よりは、屋宜原中央公民館付近の方が来るなどの往来、人の往来も多い気がする。交通量が少ないと思われる、役場前の交差点に信号機が設置できて、屋



早急な信号機設置が望まれる屋宜原中央公民館付近の交差点

宜原の方はできていないというが、どうなのかという気がする。役場前の信号機、どういう背景で屋宜原より先に信号機が設置できたのか。

**【副町長】** 庁舎建設のときには、糸満警察署、公安委員会とも信号機設置の予定はなかったが、庁舎が開庁後は町内外から、多くのお客さんが来庁され、交通量も増えて、歩行者も増えてくる。といっ

**パークゴルフ場の  
利用計画は**

**西部プラザ公園愛好会と  
相談しながら検討したい**

**【質問】** パークゴルフ場の利用状況と利用計画について伺う。

**【町長】** 新聞や広報誌に掲載されたこともあり、問

た状況が見える中で、信号機設置に向けて糸満警察署が動いてくれた。屋宜原の信号機設置については、来年4月に学童、図書館、子ども学習センターの供用開始が予定されている。そういった状況等も絡めながら、設置に向けての要請等も含めてやっていく。

い合わせも多く町内外から利用者が来ている状況である。今後の利用計画については、パークゴルフ場の維持管理を任せている西部プラザ公園愛好会と相談しながら検討していく。

**【質問】** 今まで西部プラザ公園を訪れることがなかった人や、朝からパークゴルフをしている方も見かける。夕方パークゴルフを楽しんでいる方が多くなつて嬉しく思っている。将来的に、あと9ホール増やせないかという声もある。スペース的に9ホールできる場所もあるのか。

**【経済建設部長】** 正式な大会ができる18ホール揃えということであるが、地形的に勾配がきついためもあり、増設する場合には、増設する場所の補強が必要になってくるかの検討もしなければいけない。

**質問** 新型コロナウイルス感染症拡大する中10歳未満、10代と若者が増加している。町内の感染者は何名か伺う。

**町長** 9月15日現在10歳未満79名、男性37名、女性42名、10代121名、男性70名、女性51名。増えている。

**総務課長** 最近流行っていると言われているデルタ株。若者に対して感染が広がった。家庭内感染が広く広がったということもある。保育士等に行われているPCR検査を概ね2週間から3週間に1回実施している。

**質問** 八重瀬町で家庭内感染において万が一の備えとして、宿泊施設（ぷらっとやえせ）での考えはないか伺う。

**経済建設部長** 提案等、協議はした。大変厳しいものがあり、逆にクラスターを発生させる誘引になるのではないかと今回は断念した。

**質問** 防災無線コロナ対策に関して最近聞こえないがどのような状態になっているか伺う。

**総務課長** 何週間前から防災無線で感染対策の呼びかけがいま行われていません。緊急事態宣言延長



神谷 たか子 議員

### 新型コロナウイルス感染対策について 定期的なPCR検査を実施



破名城土地改良区内の土砂崩れ場所

**質問** 災害発生時からの対応経緯と今後のスケジュールを伺う。

**町長** 令和3年6月29日の豪雨により、発生した土砂崩壊の対応については一報を受けた即日状況確認を行い、安全対策を図るための道路の交通規制を行った。なお、令和3年9月7日と8日に国道交通省の災害査定を受けており今後、事業が認定され次第早急に工事を発注し復旧に向けて取り組んでいく。

### 破名城土地改良区内(ニシンジャバル)土砂崩れについて 早急に復旧に向けて取組を



平良 真也 議員

**質問** 同地区内の危険場所の点検・調査を行う予定は。

**町長** 令和2年度に当該地区の調査を実施しましたが災害が発生したため、今後は再調査及び、事業計画の再検討が必要と考えている。

**質問** 早めに調査して、国、県に要請できないか伺う。

**経済建設部長** 破名城土地改良区の法面については

### 農業振興について 計画の見直しを

**質問** 農業振興計画における合併後15年間の計画及び政策の実績を伺う。

**町長** 合併後の、平成21年度に策定された(農業振興地域整備計画)に、農業生産基盤整備・農業近代化施設整備等の方針は示されているが数値的に比較可能な項目は示されていない。しかしながら、

**質問** 農業振興計画における合併後の農業近代化施設整備(ビニールハウス)の実績については受益農家186戸に対し26.9haを整備している。

**質問** 地域の特性や資源を生かした農業生産、加工、物流等の計画はあるか伺う。

**農林水産課長** 現在進めている農業振興計画の中の

沖縄県農林水産部の意向として、新規事業は2年前申請という決まりがあり2年間で詰めていきながら条件の整っている市町村から新規採択に至ると、沖縄県のルールがある。町としても緊急性があるため、そのルールは無視しても早めに出さないかという要請は、県の方には伝えていきたいと思っている。

具体計画としては流通生産であるピーマン選果場については、平成22年に整備され、その後ハウスの整備事業とか、農家さんのご協力によって増産されてきている。この増産により、選果場の処理能力が数年内に限界に達するということが見込まれ担当課としては、令和5年度に選果場の増設を計画しており、現在JA、県とも調整中である。この選果場が出来た暁にはビニールハウスをどんどん推進して、農業所得の向上も図っていききたいと思う。

**質問** 今後10年間の農政指針を伺う。

**町長** 農業振興地域整備計画は、(農業振興地位の整備に関する法律)に基づき策定している所であるが今後においては(食料・農業・農村基本計画)及び(みどりの食料システム戦略)を参考に、計画の見直しを行っていきたいと思う。



白川小学校・幼稚園登校時の様子

### 白川小学校・幼稚園登校時 安全対策について 乗り降りスペース・民家以外場所設定通知等 を行っている

されていることでした。り、防災無線を活用した周知については改めて実施する。

**質問** 各保育園において看護師は配置されているか伺う。

**町長** 町内認可保育園18園のうち10園に11名の看護師が配置されている。

**質問** 今コロナ禍で保育士も不安な立場になっている。看護師がいない園に対して児童家庭課で保健師さんを巡回できないか伺う。

**民生部長** 保健師が各園を回るということは現時点検討していない。

**質問** 朝の登校時においてスクールバスや、保護者の車で混雑が絶えない。人身事故・接触事故が起きているか伺う。

**学校教育課長** 地域の皆様ボランティア、各交叉点、主要な国道等々は地域のボランティアのご協力を頂いている。白川小学校においては、乗り降りスペースとして民家以外場所を設定して通知等を行っている。

**質問** 幼稚園の奥は行き

### 宇東風平1221 14番地町道安全 防止対策について 補助事業を導入して しっかり安全対策を していきたい

止まりになっている。道路整備をして一方通行で車が通り抜け出来るようになる」と安全対策に繋がると考えるが見解を伺う。

**町長** 道路整備を行うには、道路幅員4メートル以上で整備の必要がある。

**質問** 住宅への裏側道路雨水等で侵食し、危険な状態である。早急に対策を講ずるべきと考えられているか伺う。

**経済建設部長** 東風平土地改良区として整備された農道と排水路となっている。補助事業で対応可能なので導入してしっかりと安全対策をしていきたいと考えている。

**質問** 都市計画マスタープランについて次のことを伺う。

① 今まで計画された道路は一つも実現されていない。できるのか。

② 特に座喜味交差点より与那川線は、比屋根町制

## 都市計画マスタープラン計画道路の実現はできるのか

### 中長期道路整備計画で行う



神谷 秀明 議員

の時、平成33年から計画を進めるとの答弁。進捗状況を伺う。

③ 平成30年3月一般質「バイパス新設道路はできないか」について。町長答弁は「道路網の整備計画の中で検討する」。

**町長** 都市計画マスタープラン道路については、① 町道学校線、町道伊保田線の2路線を事業化し、整備を進めている所である。

② 仮称与那川線については、現在国道507号線の整備状況を見ながら、交通量や道路利用状況の変化を勘案しながら、検討して行きたいと考える。

③ 町道小城線のバイパス

## 補聴器は、うつ病や認知症を減らせる

### 今の段階では助成という事は考えていない

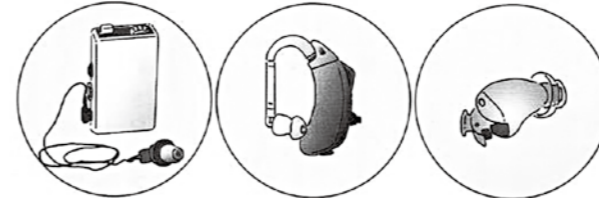


神谷 信夫 議員

**質問** 9月20日は敬老の日で、お年寄りを敬って感謝する日であった。しかし、今の状況は高齢者が肩身の狭い状況になっている。特に耳の聞こえを良くすることで生きがいを感じてもらえ、毎日の生活が楽しいものになる。最近になって、補聴器がうつ病や認知障害を

抑制すると報告がある。同時に単純に補聴器をつけているだけでは認知機能の低下を抑えられない、聴覚トレーニング、認知トレーニングをする事が非常に重要だと言う論文結果がある。耳の聞こえ

補聴器の種類



ポケット型 耳かけ型 耳穴型

補聴器の三種類

**質問** ワクチンを2回打っても2割の方が感染する可能性があると言われ、まだまだ安心できない。ワクチン一本やりでは、収束は難しい。大規模検査で感染の鎖をたつ必要がある。何時でも、何処でも、誰でも無料で

## 新規感染者が減少している今、やるべき事は大規模検査で感染症対策の徹底と感染を広げないようにPCR検査等の対策強化

できる体制を、是非、今やるべきではないか伺う。

**総務課長** 町民に対して感染症対策の徹底をお願いしていく。できる限りPCR検査とか、感染を広げないような対策についても合わせて強化していく。

**質問** 全国では、43自治体、補聴器購入補助制度を作っている。特に東京都は15自治体、各地で積極的に導入が進んでいる。今年から那覇市が補聴器購入補助に25,000

円出している。補聴器は3万円から20万円くらいまでの値段がある。ためらってつけない方もいる。町が少しでも補助金を出すことを検討できないか伺う。

**社会福祉課長** 補聴器も一つの認知症対策にはなるが、今の段階で助成ということでは考えていない。今年度那覇市がやったというところは注視をしており、地域の動向も踏まえて、今後考えていきたい。

を良くすることは高齢者の願ではないか伺う。

**社会福祉課長** 補聴器をつけることによって社会活動ができる。それで行動ができるということ認知症予防にも繋がるだろうということも考えている。

**質問** 八重瀬町、子どもの感染が家庭内感染での対策が急がれる。学校や保育園と検査キットを家庭に配布して体調が悪い人は自主的に検査を行うようなシステムは作れないか伺う。

**教育次長** 抗原検査キットで事前に検査ができるということが文科省から9月中というので、実施できるような方法を取り組むよう通達はきている。

**質問** 今なお自宅療養をされてお亡くなりになる方が出ている。緊急通報システムを活用して自宅療養で亡くなるのが無いようにする。自宅療養の見守り、安全確保ができる方法を考えてほしいか伺う。

**社会福祉課長** いろんな企業、郵便局とかと協定をして取り組みを高齢者の部分でやっている。社協の方でも支え合い委員会とか、今後、拡充している。いろんな企業と連携する事で進めていきたい。

## 去った6月の法面崩壊災害対策と強化

### 県の建築指導課に建築主の確認

**質問** 令和3年6月29、30日の豪雨で町内6箇所法面崩壊が起こった。これについて、7月30日に経済産業文教委員会で審議がおこなわれた。破名城・安里地区のニシンジャバル(西平原)、上田

新設道路については、交通量や道路利用状況の変化を勘案しながら、検討して行きたいと考える。道路整備計画に関しては、中長期道路整備計画で行っている。

原2か所は国への災害普及事業の申請。高良、友寄は町単独予算復旧。上田原の企業局沿い西嶺線沿い民地について、検討中との町当局の回答があった。次のことを伺う。

① 西嶺線沿いの民地、里道及び西嶺線の対策はどのように行うか。

② ニシンジャバル(西平原)の長大な法面、地番西平原364番地の強化はどのように行うか伺う。

**町長** 民地の対応については、当該箇所の一部建築物が所定の許可を得ていない可能性があることから、県の建築指導課に建築主への確認を依頼している。また、崩壊している箇所は主に私有地であるが、間に町所有の里道も含んでいることから、町としての対応については顧問弁護士に相談、今後、地主を含めて対策を協議していくことになる。

## 小、中学校でのコロナ対策オンライン授業の状況はWi-Fi環境の確認



学校でのオンライン授業

**質問** 実施状況を伺う。

**教育長** 6月の休業においては、ネットワークWi-Fi環境の確認、オンライン学習。9月の休業期間は、小学校1、2年生は、プリント学習。小学校3年生から中学生までは、クロームブック各自1台 オンライン学習。



**質問** ①新学期が始まったが何割の教職員がワクチン接種を終えているか伺う。②デルタ株の蔓延で12歳以上17歳も接種対象だが、予約受付はいつからか、接種時期はいつになるのか伺う。③豊見城市は12歳未満の障害児

## 教職員・児童生徒への新型コロナワクチン接種について



砂川 泰秀 議員

の保護者や受験を控える12歳以上の受験生の優先接種を決めたが、本町でも優先接種を検討できないか伺う。  
**町長** ①接種率は77.4%となっている。②高校生以下の接種は町内5医療機関で個別接種を進めている。15歳以下の集団接種は9月15日から予約を受け付け9月30日から接種を予定している。③受験を控える小学校6年生、中学3年生、高校3年生については南部徳洲会病院と連携し、「八重瀬町受験生枠」を設け9月8日から予約受付し、9月22日から接種を予定している。

**質問** ①検査実施管理者は誰を想定しているか。②陽性が出た場合の感染予防策はどのように行うのか。③陽性・陰性の判断は本人にさせるのか。④検査を行う場合は保護者の同意が必須だが連絡がつかない場合の対処の仕方は。⑤検査後の医療廃棄物の処理はどうするのか。⑥検査の対象が小学校4年生以上だが検査の採取をどのように教えるのか。⑦陽性の場合の待機場所はどこか。⑧連携医療機関はどここの医療機関か。  
**教育長** ①学校長の下で実施されると考える。②学校から保護者に連絡し、

## 幼・小中学校での抗原定性検査実施について



新型コロナウイルス抗体検査キット

医療機関等に連絡を取り、確定診断を行える医療機関を紹介する。③教職員が判断する。④本人及び保護者の希望意思を確認のうえ、学校長の判断で検査を実施する。⑤「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」に沿って処理する。⑥検査方法は鼻腔ぬぐい液採取で行う。イメージ図等も活用して教える事になる。⑦各学校の状況により検討していく。⑧現在、キットの利用可能な体制・環境づくりの準備をしている。その中で連携医療機関を検討していく。

## 本町におけるヤングケアラーについて

**質問** ①ヤングケアラーについてどのように理解し認識しているか。②本町でのヤングケアラーの実態、また対策はどのように考えているか。  
**教育長** 本町では調査を行っていないが、懸念される事案は教育相談等で報告を受けている。そのうえで、関係機関と連携して支援を行っている。

**教育次長** 本町においても実態調査は図るべきだ。あわせて県と連携し実態調査に向けて図っていき

**その他の質問**  
・令和二年度介護保険医療について

**質問** 町民の感染者累計の最新の数値はどうなっているか?  
**町長** 令和3年9月20日現在の累計で853名となっている。また、死亡者5名、入院療養中11名、宿泊療養中6名、自宅療養中37名が確認されている。

## 新型コロナウイルス感染症に罹患した町民の実態について



金城 隆雄 議員

**質問** 20代の感染症が急増しているが、その原因は何か?また、20代、40代を対象にした感染症対策を行ったことはあるか?  
**町長** 若年層が増えている原因は、「行動範囲が広い」「ワクチン接種が進んでいない」「感染症の強いデルタ株の発生による感染拡大」である。また、20代、40代を限定にしたものではないが、広報誌やホームページ、自治会長連絡等において感染予防の周知を行うとともに、コロナワクチンの早期接種を促している。  
**質問** 町民の接種率は何か?また、町民全員が接種を行った場合、100%(2回接種)の接種が完了するのはいつごろか?  
**町長** 9月17日時点で2回目の接種が終えた割合



ワクチン接種会場の様子

は、町人口31,882人に対し、13,474人で、42.3%になる。また、町民全員の接種が完了するのは、計算上おおよそ2月頃になると見込まれる。  
**質問** 9月15日現在で、10代未満の感染者が79名となっているが、現在の12歳以上を対象にしたワクチン接種の年齢引き下げの動きはないか?  
**健康保険課長** 最近、ファイザー社のワクチンが5歳、11歳までも安全性と効果を示すデータが確認できたというニュースがある。県に確認したところ、国の方ではまだ、年齢引き下げの動きはないとのことである。

## 新型コロナウイルス感染症緊急事態措置に伴う公共サービスの在り方について

**質問** 町役場庁舎における来庁者の体温チェック等はいつ頃から開始したか?また、指導的立場の役場職員はどのように行っているか?  
**町長** 以前は、職員の配置をせず、サーモグラフィカメラで対応をしていたが、令和3年4月12日から蔓延防止重点措置、緊急事態宣言期間中の現在まで、職員1名を配置している。  
**総務課長** 職員の発熱チェック等については、各所管課長が各課の取りまとめを行っているが、職員のマスク着用も含め引き続き町民の模範となるよう徹底していきたい。



庁舎入口の検温チェック

**質問** 粗大ごみの搬入がストップしている理由と今後の対応について伺う。  
**町長** 南部広域行政組合島尻環境衛生課では、不特定多数の方の施設への来所による職員の感染リスクが高まる理由から、粗大ごみ等の自己搬入を停止していたが、9月13日から平日のみ10件の自己搬入の受け入れを再開した。今後は、従来通り搬入できるように、組合と協議を行っていきたい。  
**意見** 粗大ごみの搬入については、町職員が手伝ったことも耳にしたが、是非、地方創生臨時交付金等々で雇用するなど対策を講じていただきたい。

**質問** 具志頭から新城に抜ける町道が具志頭中学校に通う新城、後原の生徒の通学路と認識している。日暮れの早い季節は防犯灯もなく、畑から土が歩道へ蓄積し歩道を外れて歩く生徒がおり危険との声を聞く。排水側溝が詰まっている状態で地域地権者でいるいるつま

## 通学路維持管理は

- (1) 防犯灯を設置する計画はない
- (2) 暗渠排水管の清掃と対策を検討



米増 雄二 議員

り解消の対策をしているが解決できていない状況。  
**質問** (1) 通学路へ防犯灯が設置できないか。  
**町長** 歩道への雑草の繁茂や土砂の蓄積があり、車道を歩いている事実があることは総務課で、以前から確認、定期的に見回りを行いながら土木課と連携し対策に努めているが、防犯灯については、



歩道を歩けず車道を歩く生徒と通学路

現時点で課題となっておりとは認識しておらず、防犯灯設置の計画はありません。今後総務課、学校教育課、土木課と連携し現状を確認していく。  
**質問** (2) 側溝の詰まりの改善できないか。  
**町長** 側溝のつまりについては、暗渠排水路の清掃と、詰まり個所の対策を検討する。  
**経済建設部長** 本路線で草刈り清掃をして頂いた具志頭青年会へ感謝を申し上げます。今後とも、青年会、ボランティアのご協力をお願いする。詰まりについては本年度配分予算内で早急に構造変更し清掃できるような状態を作りたい。

**質問** 町では、野良猫のふん、尿被害でお困りの町民、苦情もある中、野良猫対策になりうる「さくら猫」に注目し2017年からどうぶつ基金無料チケットを使い保護猫団体と協力し野良猫への去勢手術を行っている。町として、ふるさと納税で一般から寄せられた寄付でさくら猫事業時の様々な治療費や飼育費、里親探しに充て、保護猫団体を支援する取り組み

## 環境行政は

平成17年は49匹  
平成19年から現在まで83匹施術実施

を県内初と新聞でも取り上げられた。さくら猫実績を伺う。  
**町長** 2017年は49匹を実施。2019年から現在まで83匹施術実施を行っている。今月には、12件実施予定しております。  
 ※さくら猫事業とは、飼い主の居ない猫を保護し去勢し元の場所に戻す活動。  
**意見** 個人で費用を負担しさくら猫事業を行っている方もいらっしゃるのので保護団体と連携しおこなって欲しい。ふるさと納税サイトの実績が平成31年度より更新されていない為更新を。

### その他の質問

・旧具志頭中学校校体育館の進捗は。現時点で方針は決まっていない。  
 ・さくら猫ふるさと納税の効果と課題は。

## 減免制度の周知が不十分

広報の在り方を検討する



神谷 清一 議員

**質問** コロナ禍の中で生活相談やコロナに関する相談は何件あるか。コロナの影響による収入減や休職の場合に国保税や固定資産税の減免制度があるが活用状況は。  
**町長** コロナに関する相談の窓口は総務課であるが相談内容によって各主

管課及び関係機関を案内している。税務課ではコロナ特例に関する徴収猶予の相談が30件寄せられ金額にして1331万円あった。収入減による事業者に対する固定資産税の減免は40件で金額にして1750万円。社会福祉課では生活保護の相談が151件あった。健康保険課ではコロナ感染症の影響による減免件数が149件で減免額は2218万円。  
**質問** 国保税等の減免制度は広報にも掲載されているが、制度の本身は十分知らされていないのではないか。  
**税務課長** 税条例の中に

生活保護に準ずる方で公的扶助を受けている方の固定資産税は、10分の5という規定があるが申請がされていない。今後広報の在り方や周知の方法を検討していきたい。  
**質問** 来年の4月から国保税の均等割(0歳から5歳児まで)は半額にするとの国の方針が示された。その予算措置は国が50%、県と市町村が25%ずつ負担するが、実施された場合に町民の負担はどのように軽減されるのか。この制度の拡充について町長の見解は。  
**町長** 未就学児を対象に均等割を5割軽減する制度を導入することで、町民の負担は7割軽減世帯で8.5割軽減、5割軽減世帯で7.5割軽減、2割軽減世帯で6割軽減になるが、制度改正による影響を受ける世帯は272世帯。制度の拡充については制度改正後の状況を見て検討したい。

**町長** 把握している採掘現場は5箇所、面積は合計で8万1874アール。法令に違反する行為があった場合には関係課と連携し関係法令に基づいた指導を行う。  
**質問** 土地利用規制法案が6月に成立したが、この法律は米軍基地や自衛

隊基地の周辺の土地利用を規制するものである。今後、国の方からこの法律に関連して町長に要請があった時には、町民の命と暮らしを守り、平和行政の観点から対応していただきたい。  
**町長** この法律ができた背景には昨今の日本を取り巻く状況の問題もある。令和4年度から施行されていく中で本当に懸念される状況があれば行政としてしっかり対応していく。

鉱山の面積と採掘現場は5か所で8万1874アール



石灰岩の採掘現場

**質問** 公民館は地域住民のために社会教育を推進する拠点施設である。八重瀬町条例で定められた町中央公民館具志頭分館の1階玄関入り口上部に名称が表示され、環境改善センターの表示が撤去された。その経緯は。

**教育長** 同施設は条例で

# 看板の変更

## 環境改善センターから中央公民館具志頭分館へ



新垣 正春 議員

**質問** 同施設を地域住民の要望に応えるため、内部の改装をおこなう考えはないか。

**教育長** 本年7月にトイレ、天井、タイルなどの修繕をおこなっている。次年度以降についても利用状況からLED証明や

町中央公民館具志頭分館として位置付けられていたが、名称表示の変更はまだおこなっていない。令和3年度より、維持管理業務が町長部局から教育委員会へ移管され、それに伴い令和3年6月に、正式名称である「八重瀬町中央公民館具志頭分館」へ名称表示を変更した。



環境改善センター名が廃され正式名称が掲げられた。まちづくり、公民館活動の拠点に

**質問** 役場の倉庫みたいになっていくが、

**教育次長** 管理運営が移行されて、体制そのものもまだ整っていない状況で利用者に対してサービスができていない。次年度からの案はまだできていないが、各室の機能そのものを変えていくのことも含めて考えていく。

**質問** 具志頭分館の対象

地域は旧具志頭地域か。

**生涯学習文化課長** 具志頭地区、東風平地区という分け方ではなく、全町民が両方利用するという形である。今回、コロナ禍もあって、夏休みの講座、本の読み聞かせ講座などを分館で予定したが、緊急事態宣言で中止になった。今後は施設を整備し、全町民が利用できるような体制でやっていく。

この状況が続くようであれば南城市、南部広域行政組合と予算措置について協議していききたい。

**質問** 本町から搬入されるごみが分別されていないことが多いと見られる。このことだが、管理、指導はどのように行っているか。

**民生部長** 回収委託業者に対して毎月の会議でルールを徹底を図る。ごみを出す側に対しても分別に関する啓もう活動を行っていききたい。

**町長** 現地視察を行ったところ、本来回収しないごみがあったり、未分別のものがあることを確認した。町民への意識啓もう、役場の自覚、事業者に対する指導にしっかりと力を入れていきたい。

**質問** 「全国学力・学習状況調査」の結果が公表された。本町児童生徒の課題とその対応は。

**教育長** 小学校の国語は全国比較0.3ポイント上回り、算数は3.2ポイント下回っている。中学校においては、国語は県比較1.0ポイント、数学は3.0ポイント上回っている。中学校は数学の伸びが大きく、県平均を上回ったことは大きな成果。今後の対応は、小学校においては、本県も本町も算数がわずかながら下がってきているので、取り組みを再確認する必要がある。中学校数学においては長年の目標であった県平均を上回り、全国平均を上回る学校もできたので、日常的な取り組みを継続していく必要があると考えている。

**質問** 那覇市「市民活動チャレンジ助成事業」、宜野湾市「地域づくり推進事業基金助成金」をモデルに、本町においても、町民が主体となって実施する活動を募り、助成金を交付する事業を実施し、町民参画まちづくりの推進につながると思うが見

# 町民活動を支援する助成事業の実施を

## 次年度に向け検討



宮城 勝也 議員

**質問** 老人会や女性会、子ども会など町内各種団体は会員減少、活動縮小している課題がある。町民自らチャレンジする活動を支援し活発にすることで地域、既存団体の活性化にもつながる。これは、ふるさと納税の7つの寄付項目にも該当することから、実施する際は、ふるさと応援基金が活用できるのではないかと。

**総務部長** ふるさと応援基金の活用は可能である。次年度に向けて検討していきたい。

**質問** 島尻環境美化センターに搬入される資源ごみ、不燃ごみが前年比1.2倍、資源ごみは住民1人あたり約5kg増加。処理作業が遅れるなど影響が出ているが見解を伺う。

**町長** 資源ごみ搬入量の増加は、相場価格の下落により有償処理となったため、個人でリサイクル業者へ販売していた分が搬入されるようになったとの見解。

**民生部長** 人員のやりくりで対応できるとのこと。



ごみ分別アプリ「さんあ〜る」を八重瀬町でも導入を

**質問** 役場の自覚、事業者指導に注力

**質問** 島尻環境美化センターに搬入される資源ごみ、不燃ごみが前年比1.2倍、資源ごみは住民1人あたり約5kg増加。処理作業が遅れるなど影響が出ているが見解を伺う。

**町長** 資源ごみ搬入量の増加は、相場価格の下落により有償処理となったため、個人でリサイクル業者へ販売していた分が搬入されるようになったとの見解。

**民生部長** 人員のやりくりで対応できるとのこと。

**町長** 現地視察を行ったところ、本来回収しないごみがあったり、未分別のものがあることを確認した。町民への意識啓もう、役場の自覚、事業者に対する指導にしっかりと力を入れていきたい。

**その他の質問**

- ・ 新型コロナウイルス感染症予防対策について
- ・ 性教育について
- ・ オンライン授業について

# 流さない、飛ばさない、つまらせない

## 冠水対策を農家、JAと対策を協議

**質問** 大雨や台風時に発生する道路冠水は、畑から流出した土砂、農業資材やごみが集水桝や排水溝を塞いでいるのも原因のひとつ。流出防止や資材等適正管理、日常の清掃で防げるのではないかと。

**町長** ご指摘の通り。自治会や農家の協力があればある程度被害は軽減できると思われる。協力要請や啓もう活動を行っていききたい。

**質問** 「全国学力・学習状況調査」の結果が公表された。本町児童生徒の課題とその対応は。

**教育長** 小学校の国語は全国比較0.3ポイント上回り、算数は3.2ポイント下回っている。中学校においては、国語は県比較1.0ポイント、数学は3.0ポイント上回っている。中学校は数学の伸びが大きく、県平均を上回ったことは大きな成果。今後の対応は、小学校においては、本県も本町も算数がわずかながら下がってきているので、取り組みを再確認する必要がある。中学校数学においては長年の目標であった県平均を上回り、全国平均を上回る学校もできたので、日常的な取り組みを継続していく必要があると考えている。

# 農地耕作条件改善事業 (慶座地区)



舗装された慶座地区の道路



破名城土地改良区の土砂崩れ現場

# 豪雨被害 現場



上田原飲屋隣接地の土砂崩れ現場

令和3年6月29日・30日の豪雨により、破名城土地改良区、世名城土地改良区、町道上田原2号線、上田原飲屋隣接地について、臨時視察を行った。令和3年度八重瀬町一般会計補正予算に復旧費が計上され、今後復旧の見込み。

## 第6回臨時会 豪雨被害 現場視察

(慶座地区)は、農作物への粉塵被害等を防止し、農業生産向上を図るための道路舗装工事、令和元年度(令和3年度事業、総事業費2億6477万1000円(補助率90%)、令和2年度工事終了分を視察。

# 白川小学校 増築工事



完成した白川小学校地上3階建校舎



教室の様子

# 農作物生産活性化推進事業



農作物生産活性化推進事業で購入した機械運搬車両とトラクター



9月定例議会期間中の9月3日、白川小学校増築工事、農作物生産活性化推進事業、農地耕作条件改善事業(慶座地区)について、令和3年度決算審査に伴う現場視察を行った。  
白川小学校増築工事は、登校児童数の増加による事業で、鉄筋コンクリート造り、地上3階、9教室、延床面積864.54㎡、工期は令和2年1月22日(令和2年12月28日)、総事業費3億1804万3000円(補助率85%)、令和2年11月末に完成。  
農作物生産活性化推進事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた小規模農家を支援する事業で、共同利用機械(トラクター2台)及び機械運搬車両(セルフローダー)が購入、事業費514万6526円。  
農地耕作条件改善事業

## 令和3年度決算審査 現場視察